

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋

シジュウカラは巣箱にうるさい野鳥です。特に巣箱口の直径が非常に重要で、大きくても小さくても営巣しません。親鳥や巣立ちの雛がギリギリ通れて、ヘビは通りにくい直径が良いのです。

今回のシジュウカラの営巣では8個の卵を産みました。親鳥は日中も抱卵するようになりましたが、この巣箱は午後に太陽光が当たるので、巣箱内の気温が上がります。親鳥は特に用もないのに外に出て涼んでいることもあります。

今回の動画は、望遠レンズを使って撮った、高精細の映像です。シジュウカラの表情まで読み取れると思います。

2023年6月中旬／北軽井沢で録画

